

2016

民話紙芝居列車

由利本荘市矢島町に伝わる民話を紙芝居にして
毎月1回「まごころ列車」内でアテンダントが披露します



<作品紹介>

●津雲の池

津雲の春～続・津雲の池その後 それぞれの思い～

●新所の地藏様

●虹色のアメ

●はらまきの神さん

民話紙芝居列車とは？

NPO「秋田の民話で親子と障がい者とローカル沿線を元気にする会」が企画し、秋田市の精神障害者の就労を支援する事業所「ごろりんはうす」を利用する方が手掛けた温もりある優しい作品。子供から大人まで楽しめる紙芝居に仕上がっています。

【運行日】

10月15日(土) **11月12日(土)** **12月10日(土)**

【運行時間】 矢島発 9:56 - 羽後本荘着 10:37
羽後本荘発 10:46 - 矢島着 11:25

※予約不要 通常運賃のみでご乗車いただけます。

矢島・羽後本荘間(片道)大人600円/小人300円 (土日祝日限定1日フリー券「楽楽遊遊乗車券」もあります)

車窓から見える鳥海山と沿線風景もお楽しみください!

【お問合せ】

由利高原鉄道株式会社

〒015-0404 秋田県由利本荘市矢島町七日町字羽坂 21-2

TEL 0184 (56) 2736 (9:00~17:00)

担当:列車アテンダント

HP: <http://www.obako5.com/>